



スイレン培養土



適用植物 / 温帯性スイレン・熱帯性スイレン

スイレン(温帯種・熱帯種)に最適な元肥(マグアンプ®)入り「スイレン培養土」です。

特長

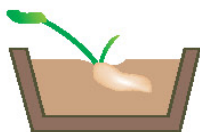
- 水中のpHに影響を与えません。
- スイレン栽培に適している粘土質の土になります。
- 元肥入りなので、このまま植え付けて栽培できます。

苗の準備

苗に付着している土等を洗い流し、枯れている葉や細かな根を取り除きます。(植えつけまでの間、苗が乾燥しないように水に浸しておいてください。)

植え付け方法

- 1 5~6号鉢(直径15~18cm)にスイレン培養土を入れてください。(真ん中に苗を入れるスペースを空けておくと植え易いです。)
- 2 スイレン苗を置き、周りにスイレン培養土を入れます。そのとき新芽の部分が土の上になるように位置を調節してください。
- 3 隙間ができないようにしっかりと手で押さえて苗を植えつけてください。
- 4 植えつけたら、水を張ったスイレン鉢へ静かに沈めます。
※スイレン鉢に直接植えつける場合も、上記と同様の手順で植えつけ後、水を張ってください。



用意するもの

スイレン鉢、中鉢、スイレン培養土、スイレン苗

管理方法

- 1 スイレンは日当たりの良い場所を好みます。株元までしっかり日光の当たる場所で栽培してください。
- 2 株元から水面までの深さは10cm以上になるようにしてください。水位が低い場合は給水してください。
- 3 葉が小さくなってきたり、色が落ちてきた場合は追肥を行ってください。
- 4 冬期も水を切らさないよう注意してください。熱帯性スイレンは15℃以下で枯れてしまいますので暖かい場所で越冬させてください。温帯スイレンも寒冷地・積雪地の場合は熱帯スイレン同様越冬させてください。
※温帯スイレンは寒さに強い性質なので地下茎が凍らない限り屋外で越冬できます。
※水面に油膜などの汚れがでる場合がありますが、生体に影響はございません。



【鉢植えスイレン栽培カレンダー(暖地の場合)】※寒冷地・積雪地の場合はこの限りではありません。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
温帯種	休眠期		植え付け	生育期		成長サイクル				休眠期		
熱帯種	休眠期		植え付け	生育期		成長サイクル				休眠期		
肥料					●追肥		●追肥					

※3月~9月は直接日光のような強い光があたる場所に置いてください。

家庭園芸用培養土 スイレン培養土	
適用植物	温帯スイレン・熱帯スイレンなど
充填時容量	2リットル
主な配合原料	田土・真砂土・赤土
肥料の有無	有(マグアンプ®)
pH	6.0~7.0
EC(mS/cm)	1.0以下
家庭園芸肥料・用土協会会員	

※pHとECは充填時の数値です。

△ ご注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。●子どもの手の届かない所で保管してください。●粉じんを吸い込んだり、目に入らないようにしてください。●使用前に袋の説明をよくお読みのうえ、正しくお使いください。●開封後、残った培養土が乾燥しないように密封し、水や雨水のかかるところや、直射日光を避けて保管してください。●時期や保管状況により、カビや緑色の藻が発生することもあります。●植物の生育には影響はありません。●使用済みの袋は放置せず適切に廃棄してください。



〒553-0001 大阪市福島区海老江5-1-1

※マグアンプ®は株式会社ハイボネックス ジャパンの登録商標です。



〒670-0073 姫路市御立中3-3-20
Tel.079-297-5420 Fax.079-293-8487
http://www.kamihata.co.jp/

